

伊賀市 事務事業評価シート

ソフト事業

事業名	コード	名称	会計	コード	名称
109	109	島ヶ原国際交流協会補助金	01	01	一般会計
基本施策	55	外国人と共生でき、共生できる地域社会をつくる	02	02	総務費
			01	01	総務管理費
			07	07	文化振興費
担当部課名		島ヶ原総務振興課	102	102	国際交流推進事業
作成者氏名	山本 繁昌	連絡先	59-2053	01	国際交流推進事業
			細々目		

事業の計画・内容

事業の目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)			
	市民及び伊賀市に在住する外国人	外国人との交流を通じて、異なる文化についての関心や理解を深め、多文化共生社会を担う市民が増える。			
本年度事業内容	1)島ヶ原国際交流協会に補助金を助成しました。 ・17年度の新規事業として、協会会員が講師となり、初心者を対象とした「フランス語講座」を9月から翌3月まで7回開催しました。 ・「第14回しまがはら夏まつり」において、会員や外国人によるボディペインティングなどの各ブースを出店しました。 ・「ワールドフェスタ2005inやぶつちや」では、スペイン・タイ・中国の食文化を体験できる屋台の出店や本場フラメンコダンサーによるフラメンコショーなどを行いました。 ・「クリスマスパーティー」「アニメフェスティバル」等異文化に接することができる事業を実施しました。				
開始年度	平成 11 年度	終了年度	平成 年度	根拠法令・要綱等	伊賀市補助金等交付規則 支所関係補助金等交付要綱

投入資源

		H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員	正規職員 (人)	0.1	0.1	0.1
	人件費合計(A)	720	720	720
②支出内訳(千円)	事業費(B)	500	450	400
	委託料			
	補助金	500	450	400
	その他			
合計(A+B)		1,220	1,170	1,120
③財源内訳(千円)	特定財源			
	国県支出金			
	地方債			
	受益者負担			
	その他特財			
	一般財源	1,220	1,170	1,120
上記①～③に関する特記事項				

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
国際交流協会の会員数	人	139	143	148			

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
国際交流協会の会員数	会員数を増やすことが、交流の状況を示す指標となる。	人	139 目標 ()	143	148
会員の各事業参加率 (参加した会員数/会員数)	事業内容の満足度などを指標とすべきであるが、把握が困難なため、本指標を採用。	%	50 目標 ()	55	60

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

平成11年度に、国際化に対応できる環境づくり、国際化に対応できる人づくりをめざして、旧島ヶ原村で国際交流協会が設立されました。設立以降、外国人との交流を通して異文化に接し、国際交流についての関心や理解を深め、国際交流事業を推進しています。伊賀市として、会の一本化に取り組む必要があります。
--

評価	必要性	3	会の一本化により、事務の効率化及び地域の均衡、連携を図る必要があります。	総合評価
	有効性	3		C
	達成度	3		
	効率性	3		